

# 契約当事者市町別の相談件数

令和4年度（令和4年4月～令和4年6月）

市町名	R4年度件数	R3年度件数	増減	対前年度比	市町名	R4年度件数	R3年度件数	増減	対前年度比
津市	106	103	3	102.9%	朝日町	6	9	-3	66.7%
四日市市	54	43	11	125.6%	川越町	6	9	-3	66.7%
伊勢市	31	22	9	140.9%	多気町	4	7	-3	57.1%
松阪市	62	39	23	159.0%	明和町	9	12	-3	75.0%
桑名市	31	27	4	114.8%	大台町	5	3	2	166.7%
鈴鹿市	24	37	-13	64.9%	玉城町	4	6	-2	66.7%
名張市	21	12	9	175.0%	度会町	8	0	8	皆増
尾鷲市	4	2	2	200.0%	大紀町	3	2	1	150.0%
亀山市	15	11	4	136.4%	南伊勢町	1	6	-5	16.7%
鳥羽市	5	6	-1	83.3%	紀北町	1	6	-5	16.7%
熊野市	8	4	4	200.0%	御浜町	3	3	0	100.0%
いなべ市	22	19	3	115.8%	紀宝町	2	5	-3	40.0%
志摩市	13	13	0	100.0%					
伊賀市	21	24	-3	87.5%	県内不明	7	6	1	116.7%
木曾岬町	3	5	-2	60.0%	県外・不明	11	22	-11	50.0%
東員町	3	6	-3	50.0%					
菰野町	17	16	1	106.3%	合計	510	485	25	105.2%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、松阪市、四日市市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。